



共同プレスリリース

Press Release

グローバルなエイズ蔓延に退潮の兆しなし： HIV 感染者と死者は記録を更新

新たにアジアと東欧で HIV 感染者が急増

改善は見られるが、現在の予防とケアへの取り組みは不十分

ロンドン、2003年11月25日ーグローバルなエイズ蔓延に退潮の兆しは見られません。今年だけでも、全世界で500万人がHIVに感染し、300万人がエイズで死亡しましたが、これは過去最悪の記録です。これらの調査結果は、12月1日の「世界エイズ・デー」に先駆けて、国連合同エイズ計画（UNAIDS）と世界保健機関（WHO）がきょう発表したグローバルなHIV／エイズ禍に関する新しい包括的報告書『HIV/AIDS 最新情報 2003』（AIDS Epidemic Update 2003）で明らかにされています。

南部アフリカでは、成人の5人に1人がHIV感染者あるいはエイズ患者となっています。これはエイズの蔓延が始まってからもっとも高い数字です。サハラ以南アフリカでの感染率は、モーリタニアの1%未満からボツワナとスワジランドのほぼ39%まで、大きな開きがありますが、感染の広がり、HIV／エイズがこの地域のほとんどの国々に定着してしまったことを示しています。

サハラ以南アフリカの数カ国では、エイズによる死亡率の高さはもとより、新規感染率も同じ水準にまで上昇し、病と死の悪循環が生まれています。大規模なHIV感染予防あるいは抗レトロウィルス治療のプログラムがほとんどないことは、その大きな要因です。

今回の報告書によれば、全世界のHIV感染者は4,000万人（3,400～4,600万人）*と見ら

* 推計値に続いて示してある数値は、入手できる最善の情報に基づき、実際の数字が収まると見られる範囲を示しています。

れていますが、そのうち 15 歳未満の子どもは 250 万人（210～290 万人）に上ります。2003 年には、世界全体で 500 万人（420～580 万人）が新たに HIV に感染し、300 万人（250～350 万人）がエイズで死亡したと見られます。世界でもっとも被害が大きい地域であるサハラ以南アフリカは、新規感染者のうち 300 万人以上、死者のうち 230 万人以上を占めています。2003 年には 1 日あたり 1 万 4,000 人が新たに HIV に感染した計算になります。このうちの 95%以上は低・中所得国に暮らしています。

UNAIDS のピーター・ピオット事務局長は次のように語っています。「米国政府による『エイズ緊急計画』や『エイズ、結核およびマラリア対策のためのグローバル基金』など、世界は個別の取り組みを通じ、エイズ対策を拡充しつつあります。しかし、エイズの蔓延が手のつけられない状況になっていることを考えれば、現在のグローバルな取り組みは依然としてまったく不十分だということは明らかです。エイズは南部アフリカにさらにしっかりと根を下ろし、世界のその他の地域も脅かしています。きょうの報告書は、新たに HIV の感染が広がっている地域に対し、今すぐに行動しなければ、いずれはアフリカと同じような運命をたどることになるのだという警鐘を鳴らしています。」

エイズはアフリカで引き続き猛威、女性に過大な被害

2003 年の時点で、サハラ以南アフリカの HIV 感染者総数は 2,660 万人（2,500～2,820 万人）、同年中の新規感染者数は 320 万人（300～340 万人）と見られています。全世界の HIV 感染者とエイズ患者全体の約 30%が、人口では世界全体の 2%にすぎない南部アフリカに暮らしています。南アフリカだけでも、2002 年末時点での HIV 感染者総数は 530 万人と見られています。これは世界のどの国よりも高い数字です。

「エイズが社会と経済にもっとも破壊的な影響を及ぼすのはこれからだ」とピオット事務局長は語ります。「幅広く治療が受けられるようにすれば、農業から国防まで、あらゆる領域にわたる HIV/エイズの破壊的な影響は大きく軽減されることでしょう。現実的に新規感染者数を削減できるためには、効果的な HIV 感染予防プログラムを大きく拡充しなければなりません。」

エイズの蔓延は特に、サハラ以南アフリカの女性に大きな被害を及ぼしています。この地域では、女性のほうが男性よりも HIV に感染する可能性が高くなっています。若者の間ではその差が特に大きく、15 歳から 24 歳までの女性は同年代の男性に比べ、感染の確率が 2.5 倍も高くなっています。

多くの地域の HIV 感染急増は薬物使用や危険な性行為に原因

中国、インド、インドネシアおよびロシアには、新たな HIV 蔓延の波が押し寄せていますが、これは主として、薬物使用と危険な性行為による HIV 感染が原因です。UNAIDS と WHO による新報告書は、東欧と中央アジアで HIV 感染が急増する危険な兆候を多く明らか

にしています。これら地域でのエイズ流行率は上昇を続けており、収まる兆しはまったくありません。

これらの地域では、HIV／エイズのもっとも大きな被害が若者にも及んでいます。若者の間での感染者は主に男性ですが、2002年末時点での女性感染者の割合も33%と、前年の24%を上回っています。HIVの感染が広がっているにもかかわらず、これらの地域では、安全な性行為の教育や、より危険の少ない注射方法の普及など、予防のための活動があまりにも立ち遅れています。

アジア太平洋の多くの地域を含め、最近までほとんど、あるいはまったくHIVの感染が見られなかった地域でも、エイズの蔓延が見られるようになってきました。最近になって中国、インドネシアおよびベトナムでのHIV感染が急増していることは、薬物注射が多く行われるようになればエイズの蔓延がどれだけ急速に進みうるかを如実に物語っています。また、東欧に見られるように、ハイリスク集団以外にも感染が拡大する前に、予防の取り組みを緊急に拡大する必要があることもわかります。

対策の改善も必要にははるかに及ばず

『HIV/AIDS 最新情報 2003』の指摘によれば、支出と政治的行動から見たHIV／エイズ対策は近年、大きく改善しているものの、グローバルなエイズ蔓延に十分に対応するには、改善の幅はあまりにも小さく、かつ、後手に回ったものとなっています。

報告書によれば、病人や死者が数百万人にも及ぶという壊滅的な打撃を回避できるようにするためには、治療へのアクセスを急速に拡充する必要があります。治療拡大への取り組みの一環として、UNAIDSでHIV感染対策を担当する世界保健機関とそのパートナーは、2005年までに300万人に抗レトロウィルス治療を施すという包括的なグローバル戦略（通称「3×5」（スリー・バイ・ファイブ）構想）を策定中です。

「世界保健機関は来週の『世界エイズ・デー』に合わせて、『3×5』の詳細な実施計画を明らかにするでしょう」と語るのは世界保健機関（WHO）の李鍾郁（イジョンウク）事務局長です。「これは、治療を受ける人々の数を増やすことを目的とした、今までにない取り組みです。しかし、『3×5』が成功を収め、今後の治療へのアクセスをさらに増大させるためには、国際社会が資金援助と側面支援を拡大しつづけなければなりません。」

報告書は治療体制の未整備に加え、まさに対策の基礎をなす費用効果的なHIV感染予防への取り組みも驚くほど不足していることも指摘しています。予防に使える資源は依然として少なく、特にサハラ以南アフリカでは、セネガルとウガンダを除き、予防の成功例はほとんど聞かれません。もっとも被害が深刻な国々の多くでは、孤児のための全国的なプログラムがなく、自発的なカウンセリングと検査の対象範囲は狭く、HIVの母子感染予防

は事実上まったく行われていないのが現状です。

「治療へのアクセスという緊急課題にますます焦点が当てられる一方で、予防という同じく重要な問題が軽視されつづける恐れもある」とピオット事務局長は語ります。「過去数年間で、HIV に関する政治的支援、政策策定および資金供与は大きく向上しました。エイズの蔓延を逆転させるためには、治療と予防の両方について、このモメンタムを維持、拡大しなければなりません。」

『AIDS/HIV 最新情報 2003』はまた、HIV/エイズに関する「コミットメント宣言」（2001年の国連 HIV/エイズ特別総会で採択）の実施進捗状況を報告している国々の40%近くが、HIV 感染者とエイズ患者に対する差別を防止する立法を行っていないことも指摘しています。このような立法は、迫害や差別の恐れなしに個人が HIV 検査を受けやすくすることにより、予防への取り組みに不可欠な役割を果たします。HIV に関連する嫌悪や差別と闘うことは、UNAIDS による今年の「世界エイズキャンペーン」のテーマになっています。

疫学的監視の改善

昨年の『AIDS/HIV 最新情報』では、HIV 感染者数を4,200万人と推計していましたが、疫学的監視の改善により、HIV 感染者数は増大を続けているものの、これまでに考えられていたよりはわずかに少ないことが判明しました。今回の報告書では、この見かけ上の減少が HIV 監視の改善のみを反映するもので、感染者の減少も患者の減少も意味するものではないことが強調されています。事実、この両者はともに増大を続けています。

また、多くの国々で HIV の監視を改善する必要性を強調するために、今年の報告書では、HIV/エイズ関連の推計に幅を持たせてあります。エイズに関するデータと理解の改善は、国、地域レベルでの実効的な計画とプログラムの策定に不可欠です。

さらに詳しくは、以下にお問合せください。

Anne Winter, UNAIDS, Geneva
電話：(+41 22) 791 4577、携帯：(+41 79) 213 4312

Dominique de Santis, UNAIDS, Geneva
電話：(+41 22) 791 4509、携帯：(+41 79) 254 6803

Gavin Hart, UNAIDS, New York
電話：(+1 212) 584 5024、携帯：(+1 917) 686-9221

Iain Simpson, WHO, Geneva
電話：(+41 22) 791 3215

UNAIDS について詳しくは、インターネットのホームページ (<http://www.unaids.org>) でもご覧になれます。